

輝き

飯豊中学校
生徒指導だより
2021/12/8(25号)
文責 小林豊和

選挙管理委員会に『ありがとう』



今年度の選挙管理委員の皆さん

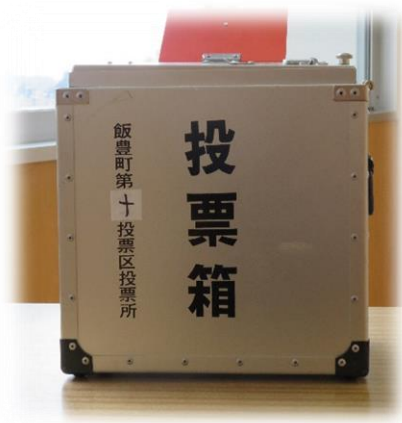
いよいよ、明日、令和4年度の生徒会役員を選ぶ選挙が行われます。選挙を前に、全校朝会で選挙管理委員長の石夏音さんから、以下のようなお話がありました。

- ・立候補した人たちは、来年の飯豊中をより良く変えるために勇気を持って立候補し、公約を一生懸命考えてくれました。
- ・全校生は、その思いを心から受けとめ立会演説会の一人ひとりの言葉をしっかりと聴いてほしいと思います。
- ・飯豊中生全員で立候補者を支えましょう。
- ・選挙で大切なのは、何よりも「公約」です。公約を判断にして投票しましょう。

選挙管理委員のみなさんの支えがあって、明日の選挙を迎えることができます。本当にありがとうございます。みなさんの誠実で丁寧な仕事には日々感心させられました。最後まで、選挙管理委員として「中立・公平・公正」な立場を貫き、来年度の飯豊中を作り上げる第一歩となるよう、最後までよろしくお願い致します。

生徒会役員選挙を行う意味とは？

「なぜ、生徒会役員選挙を行うのか？」この質問にみなさんは何と答えるでしょうか。わたしは、みなさんに選挙を通して、有権者（選挙権を持ち政治に参加する）の意識を持つきっかけにしてほしいと願っています。みなさんが有権者となる年齢は18歳です。自らの意思を政治に反映させる日は、そう先の話ではありません。それまでに政治に参加する意識が備わっていなければなりません。そのため、民主主義の基本である選挙を正しく理解できるよう、学校の生徒会役員選挙を実際の選挙に近い形で行います。選挙の告示をはじめ公正、円滑に選挙を進めるための選挙管理委員会の活動や、立候補者や責任者の選挙運動などを通して選挙活動を行うこと。また、投票は実際の選挙で使用している『投票箱』を飯豊町選挙管理委員会からお借りして行います。



飯豊町からお借りした本物の投票箱です。